

平成 2 3 年度行政評価委員会 議事要旨

会 議 名	平成 2 3 年度行政評価委員会第 2 回全体会
開 催 日 時	平成 2 3 年 9 月 6 日 (火) 午後 1 時から 3 時まで
開 催 場 所	葛飾区役所新館 5 階 庁議室
出 席 者	<p>【委員 1 4 人】</p> <p>大石会長、足達委員、泉委員、岩城委員、金木委員、金子委員、黒崎委員、松崎委員、熊倉委員、曾根委員、堀内委員、町田委員、薮崎委員、和田委員</p> <p>【区側 6 人】</p> <p>区長、政策経営部長、経営管理課長、事務局職員 3 人</p>
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長挨拶 2 答申内容の確認 3 区長への答申 4 区長挨拶 5 閉会
配 布 資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1 葛飾区行政評価委員会の評価結果 (第一分科会) 2 葛飾区行政評価委員会の評価結果 (第二分科会) 3 行政評価の今後の日程について
会 議 概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長挨拶 2 答申内容の確認 3 区長への答申 4 区長挨拶 <p>区長より挨拶を行った後、行政評価委員会の活動について委員との意見交換を行った。</p> <p>(各委員からの主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が類似する事務事業の比較を通して、事務事業の改善を行ってほしい。 ・全体的に時間が足りないように感じた。多くの時間を取ってじっくりと評価を行いたい。 ・1 年間で 12 事務事業の評価では少ないように感じる。通年で全ての事務事業を対象に評価を行うべきである。 ・目標達成に向けては、月次スケジュールを作成し、数値により進捗を管理しながら取り組むべきである。 ・目標達成に向けて具体性に欠けているように感じた。達成に向けたロードマップを作成する必要がある。

	<p>・区民の率直な意見を提言することが行政評価委員会の存在意義である。答申が区の職員に気づきを与え、事務事業が改善されることにやりがいを感じる。</p> <p>5 閉会</p>
事務局	経営管理課 5654 - 8177